

進路について

現役合格重視

相模原弥栄高校は、4年制大学への進学を念頭に、3年間を通じて進学重視の徹底した進路指導を行っています。

《進路サポート》

年4回以上の全国模試の実施 定期的な模試の受験により的確に学力を把握し進路指導に生かします

講座数豊富な長期休暇の講習 長期休暇中も学校で苦手を克服し得意を伸ばせる講座を多数開講します

講師を招いての進学講演会 変化の激しい入試の動向や世の中に求められている力を学びます

充実の進学説明会 大学進学に向けたきめ細かい進路指導により手厚くサポートします

《各学科のキャリアサポート（予定）》

● 普通科

英語合宿
オーストラリア姉妹校交流
研修旅行（2年次 秋）
普通科発表会
弥栄ワンダーラボ
普通科校外学習

● 音楽科

校外演奏会
高大連携の充実
音楽大学訪問
公開レッスン
オーストリア・ハンガリー姉妹校交流

● 美術科

校外美術鑑賞
高大連携の充実
小中学生対象 美術教室
集中講座、夏合宿
弥栄美術科展
イタリア姉妹校交流
美術模試（年間4回）
年間通じた実技講習

● スポーツ科学科

キャンプ実習
（1年次 秋、3泊4日）
水辺実習（2年次 秋、3泊4日）
野生生涯スポーツ実習
（3年次 夏、2泊3日+1日）
スケート教室（1年次 冬）
スキー教室（1、2年次 冬）
スポーツ科学科総合発表会（12月）
体育系模試
小論文模試

生徒の声

音楽科・美術科・スポーツ科学科がある中の普通科という、影が薄いようなイメージがあるかもしれませんが、そんなことはありません。この学科は、かつて国際科と理数科に分かれていました。国際科からは第二外国語や表現活動の授業や英語合宿、姉妹校交流が、理数科からは「学術探究」の授業や7つの実験室を活用した教育が受け継がれています。私は2年生の時に「表現活動」の授業を履修し、英語劇で主役を演じました。仲間との結束が強まったり、生きた英語に触れられたりと、貴重な財産になりました。魅力は授業だけにとどまりません。部活動や学校行事を通して他学科と交流できることも大きな特徴の一つです。学問を究めながら、芸術やスポーツの専門的な分野に触れられる高校は、神奈川県で唯一です。そんな環境の中で学ぶことで、日常生活から広い視野が養われます。相模原弥栄の普通科は「普通」を超えていると言えるでしょう。これから入学する方々も、互いの才能を伸ばしあえるような豊かな高校生活を送ることで、幅広い素養を持った人になってほしいと思っています。

音楽科は音楽を専門的に学ぶ学科です。専攻楽器のレッスンや音楽理論、音楽史を高校の授業で学び、真剣に音楽と向き合う仲間達が常に近くにいる、そんな仲間の演奏を一番近くで聴けたことは本当に良い刺激になり、自分自身のモチベーションにも繋がり、とても良い経験になりました。私が3年間音楽科として過ごして一番感じたことは、「仲間と協力することの大切さ」です。定期的開催される演奏会では、「演奏者」として「演奏」を仕上げるだけでなく、「裏方」としてプログラムの作成、楽器の搬入、受付、会場作りなどを生徒たちで行い、協力しながら演奏会を作っていきます。また、毎年5月に開催されるオペラの夕べでは、オーケストラの演奏はもちろん、演出、衣装、小道具、大道具、振付、ヘアメイクの係に分かれて準備していきます。私はそこで「仲間と協力することの大切さ」を大きく実感しました。各係が協力し合い、助け合い、1つのオペラが出来上がった時の達成感はとても心に残るものでした。音楽を愛し、楽しみ、真剣に学ぶ、そんな仲間と3年間過ごせたことは私にとって、人生のとても大きな財産になりました。長くなりましたが、是非入学を考えてみてください!! 相模原弥栄高校音楽科に入学して本当によかった。そう思う3年間が待っています!!

美術科で過ごした3年間は、いつも美術が隣にいました。美術が大好きな仲間と刺激されながら、「もっと高みを目指したい」と思える環境は、私にとって最高のものでした。普段は、一人ひとりのキャラクターの強さが目立ちますが、文化祭などで、一つにまとまる事ができるのが美術科の良いところです。「団結」も「自分の個性」も両方が大切だと思えるその空間が私を成長させてくれました。美術科には、「ここでしかできない」が沢山あります。弥栄美術科展は、専門実技や素描、美術史など今までの授業で学んだことを目一杯に発揮する事ができるイベントです。企画から展示まで全てを自分たちで行うため、とても良い経験になります。その他にも、専門的な知識を持つ先生が多く、力を借りて新しいことに挑戦したり、進路について色々な分野の話の聞いたりする事ができます。相模原弥栄高校美術科では、あなたの「個性」も「好き」も自分たちの日常を彩る種になります。美術の課題は常に自分を追いかけてきますが、その忙しさが充実した日々を作り上げてくれるはずですよ。

他では味わえないであろう経験や最高の仲間に出会う事が出来るのがスポーツ科学科です。数多くの実習や授業を通して未知のスポーツに触れ、スポーツの魅力や素晴らしさを今まで以上に感じる事ができます。全員が主役となり一から作り上げるスポーツ総合発表会では、仲間同士で支え合う関係が更に強くなり、団結力が生まれ、個としても集団としても成長したと思います。また、スポーツの授業は体を動かすのみならず、栄養や動作分析などで自分自身や競技を追究するため、さらなる技術向上に繋がりました。目標達成への過程で現状把握から、どうすれば目標に辿り着くのかを日々考える力が身に付いたのもスポーツ科学科に所属したからだだと思います。そして、自らの進路実現に向けたサポートが充実しているからこそ体育系に限らず幅広い進路先に進む事が出来ます。スポーツ科学科は自らの可能性を広げ、過去の自分を超越するために最適な環境であり、自分次第でもっともっと充実した3年間ができると断言できます。

令和4年度 卒業生の進路状況（抜粋） 大学合格のべ数

国公立大学

東京学芸大学	1名（普1）	金沢大学	1名（普1）
東京芸術大学	6名（音1美既5）	静岡大学	1名（普1）
東京農工大学	1名（普1）	愛知県立芸術大学	1名（音1）
東京外国語大学	1名（普1）	都留文科大学	1名（普1）
横浜国立大学	2名（普1音1）	札幌市立大学	1名（普1）
東京都立大学	2名（普2）	弘前大学	1名（普既1）

私立大学

早稲田大学	22名（普20既2）	東海大学	23名（普17ス2既4）
慶應義塾大学	9名（普8既1）	東京都市大学	17名（普11ス1既5）
上智大学	6名（普6）	東京薬科大学	4名（普4）
国際基督教大学	1名（普1）	東洋大学	25名（普21ス4）
学習院大学	5名（普4既1）	日本獣医生命科学大学	1名（普1）
明治大学	21名（普19既2）	日本女子大学	2名（普2）
青山学院大学	18名（普18）	日本大学	22名（普16音1ス1既4）
立教大学	20名（普20）	星薬科大学	1名（既1）
中央大学	25名（普24既1）	武蔵大学	2名（普2）
法政大学	33名（普30ス2既1）	明治学院大学	13名（普11ス2）
東京理科大学	6名（普5既1）	明治薬科大学	1名（既1）
神奈川大学	41名（普31ス8既2）	国立音楽大学	11名（音11）
北里大学	9名（普8既1）	昭和音楽大学	14名（普2音12）
工学院大学	7名（普7）	東京音楽大学	4名（音4）
國學院大学	7名（普5ス2）	桐朋学園大学	2名（音2）
国士舘大学	5名（普2ス3）	フェリス学院大学	3名（普2音1）
駒澤大学	11名（普11）	武蔵野音楽大学	1名（音1）
芝浦工業大学	2名（普2）	女子美術大学	25名（普4美19既2）
昭和薬科大学	2名（普2）	多摩美術大学	58名（普3美52既3）
成城大学	8名（普8）	東京造形大学	8名（普1美5既2）
成蹊大学	4名（普3既1）	武蔵野美術大学	7名（美5既2）
玉川大学	10名（普9ス1）	日本体育大学	16名（ス16）